

入札監視委員会の審議概要について

平成30年度第1回中国運輸局入札監視委員会が開催されましたので、審議概要を以下のとおりお知らせいたします。

開催日及び場所	平成30年9月25日 中国運輸局 会議室	
委員	水中 誠三 (水中綜合法律事務所 弁護士) 木谷 直俊 (広島修道大学 名誉教授) 三井 正信 (広島大学大学院 教授)	
審議対象期間	前回報告分以降 ~ 平成30年6月末	
抽出案件	総件数 27件	(備考)
一般競争	14件	
通常指名競争	0件	
随意契約	13件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

平成30年度 中国運輸局入札監視委員会名簿

(構成:3名)

委員会役職	氏名	職業
委員長	水中 誠三	弁護士
委員	木谷 直俊	広島修道大学 名誉教授
委員	三井 正信	広島大学大学院 教授

質問	回答
一般競争入札	
【レンタカー借り受け(単価契約)】 レンタカーは業者が沢山いるのになぜ2者なのか。	中国管内の支局等14箇所の近辺に店舗があり、同一単価で扱える事業者が対象であるため中々見つからないというのが現状である。仕様の緩和をしたところ1者追加で2者の応札となった。
【ガソリンの購入等に係る(単価契約)】 ガソリンの購入等に係る契約について、昨年と同じく事業者だが、そのバックグラウンドは何か。	中国5県で、同一のカードを使用でき、同一単価で購入できる業者が当該事業者しか見いだせていない。
【荷物運送契約(単価契約)】 荷物運送契約について他にも事業者が存在するが、応札事業者が1者なのはなぜか。	全国的なドライバー不足が影響している。事業者にはヒアリングしたところ、人手不足で新しい仕事を取れないのが現状のようだ。
【一般競争入札】 1者応札について抜本的な改革をしなければならないのではないか	抜本的改革は難しい。全国的に皆同じ悩みを抱えている。着手しているのは「入札しやすいような仕様の変更」「声かけ」「公示期間の延長」など地道な努力はしているが、抜本的改善には至っていない。
随意契約	
【企画競争】 評価というのは中身について比較や検討をするのか。	事業者から提出された企画提案書の内容を当局内と連携先の評価委員で評価・採点する。高評価の事業者と契約を結んでいる。
【企画競争】 応札者が1者や2者と少ない案件があるのはなぜか。	広く案内はしているが、複数の事業提案書募集時期が同時期となり、マンパワー不足から、過去に受託経験のある事業に提案書を提出する傾向があるため応札者が少数になっている。また、対象市場における当局のプロモーションが成熟していれば新たな参加者は減り、近年新規にプロモーションをかけている成熟していない市場の案件は新規参入のチャンスがあるととらえられているのか、複数応札がある。
【企画競争】 プロモーション等の対象地域は欧米よりアジアに比重が置かれているのか。	中国ブロックとして優先的にプロモーションを行う市場を決めている。最重点市場は台湾、香港、アメリカ、フランス、重点市場には韓国、シンガポール等東アジアも含まれている。広島県においては、欧米からの旅行者が多いが、関西から日帰りできるので宿泊数は伸びていない。夜にも楽しめるコンテンツをつくり、宿泊数を延ばす取組が必要。
【企画競争】 日本酒をターゲットとし、プロモーションしているか。	平成29年度に瀬戸内の酒蔵を取材してパンフレットを作った。
【企画競争】 海外の方は日本人が気がつかないことに興味をもっていたりする。沢山呼んでモニターになってもらうのはどうか。	インフルエンサーとして有名なプロガー、ユーチューバーを招いて広めてもらう取組をしている。インスタグラム等SNSの影響力は大きく、何が火種になるかわからないので、日々アンテナを張っている。
【企画競争】 クルーズ船はどうか。	下関と境港は韓国定期航路があるので、韓国からの旅行者は多い。瀬戸内海は大型船舶の運航が難しく、国際旅客船ターミナルが整備されておらず受け入れ態勢がまだ未熟である。

(参考)

入札監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、平成13年4月1日から施行された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成12年11月27日法律127号）及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」（平成13年3月9日閣議決定）に基づき、中国運輸局に設置されています。